



National

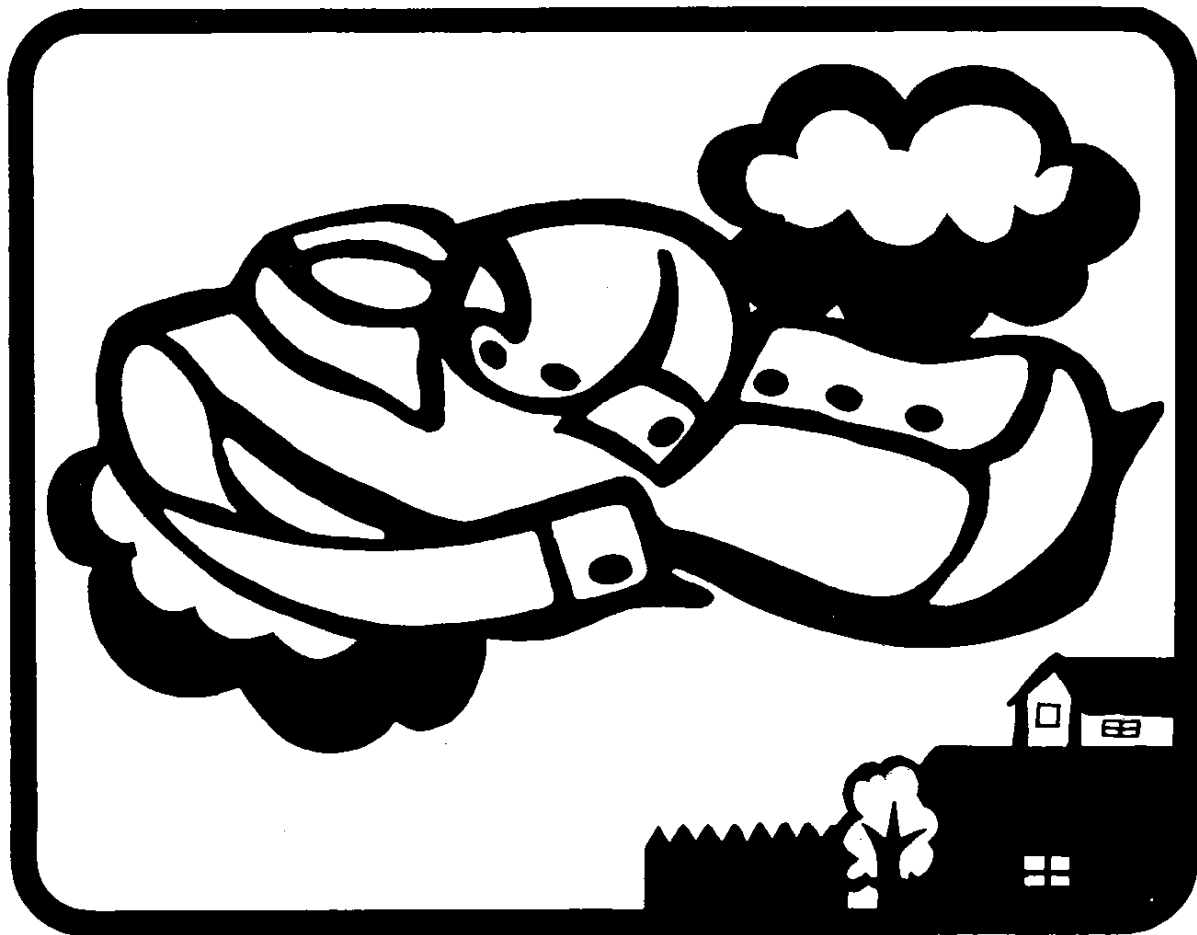
電気洗濯機

SF 全自動 **3.2kg** **うず潮**
戸タイプ
セレクト・フリー

NA-881L 取扱説明書 (4)07-001

ご使用前にこの「説明書」と「据付け説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

保証書(別添)はお求めの販売店からお受け取りのうえ、内容をよくご確認いただき、後々のためこの説明書とともに大切に保存してください。



初めてご使用の場合、排水ホースから、少量の水が出ることがありますが、これは工場での性能テストの残水です。安心してご使用ください。

このたびは「ナショナル全自動洗たく機」をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

目次	設置時のご注意……………1	セレクトダイアルの合わせ方と運転行程…9・10
	特にお守りいただきたいこと……………1	いろいろなお洗たくのしかた……………11・12・13
	各部の名称……………2	洗たく中次のようなときは……………14・15
	使用上のご注意……………3	使用後のお手入れ……………16・17
	次の場合異常ではありません……………4	冬期凍結の恐れのある地域では……………17
	お洗たくの順序……………5・6	アフターサービスについて……………18
	お洗たくの目安……………7	仕様・付属品……………19
	セレクトダイアルの合わせ方の例……………8	

設置時のご注意 (詳しくは「据付け説明書」参照)

- 万一の**感電**防止のため、必ずアースを正しく取付けてください。
- 電気絶縁の性能が悪くなるのを防ぐため製品の後・側面を約5cm以上離して、風通しのよい所に置いてください。
- 火災防止のため、火気の近く(ボイラー室、ゆわかし器の下、ボイラーの近くなど)に置かないでください。
- 感電、漏電の危険防止のため風呂場など湿気の多い所に置かないでください。
- 電源は必ず交流100Vの専用コンセントから取ってください。(200Vを使用すると火災の原因になります)
- 本機は可燃性プラスチック部品を多く使用していますので、変色、又は変形により故障の原因につながりますので、直射日光の当る所には置かないでください。
- 給湯機器に給水ホースを接続した場合洗たく時間が長くなります。

特にお守りいただきたいこと

- お手入れ前に必ずタイムスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

■脱水のときのご注意

脱水そうの回転が完全にとまるまでは、絶対に脱水そうなどに手をふれないでください。事故(けが)のもとになります。 脱水そう



- 洗たく物は標準洗たく容量3.2kg以上(中水位のときは2.5kg以上、低水位のときは1.5kg以上)入れないでください。
- 洗たく機上部に熱い物(やかんなど)を置かないでください。
- 感電、火災の危険防止のため使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜い

てください。

- シンナーなど揮発性を含んだ洗たく物は、絶対に洗たく脱水しないでください。(火災のもとになります)
- 定格周波数に合った周波数地域でお使いください。
- 洗たく機に火気を近づけたり、ベンジン、シンナーなどでふかないでください。また、洗浄に使用しないでください。(火災のもとになります)
- 給湯設備ご利用の場合など、50℃以上の温水を直接入れないでください。なお50℃以上の温水を使用されるときは、先に水を給水してください。
- スイッチ部に水をかけないでください。

各部の名称

スイッチカバー

- カバーを開いて各セレクトダイヤルを操作して下さい。操作後はカバーを閉じて下さい。

水流切換スイッチ

- 洗たく物の汚れ、生地に応じて水流を選びます。

パイロットランプ

- 運転中点灯しています。

サイクル表示板

- 洗たくの進行を知らせます。

洗たくセレクトダイヤル

- 洗たく物の汚れに応じて時間を選べます。

すすぎセレクトダイヤル

- お好みに応じてすすぎ方法を選べます。

脱水セレクトダイヤル

- 洗たく物に応じた脱水時間を選べます。

漂白剤注入口

- 漂白剤を入れます。

循環水流用糸くずフィルター

- 洗たく物からでる、糸くず、綿ボコリなどをとります。

洗たく・脱水そう

フタ

- 洗たく時は必ず閉めてください。

パルセーター(回転翼)

部分洗いコーナー

- 汚れの特にひどい部分を洗います。

スタートスイッチ

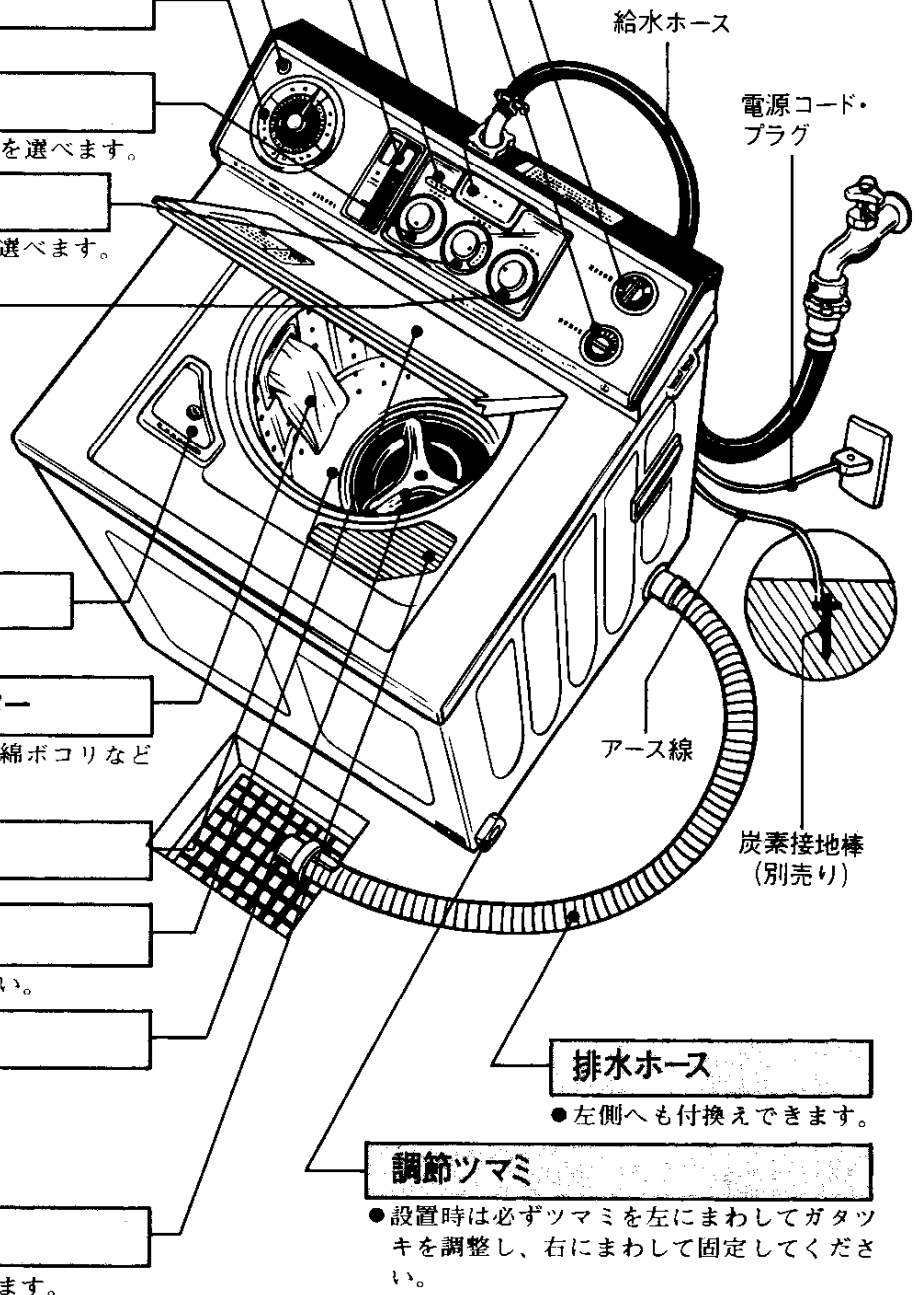
- 押すと電気が入り運転を始めます。

ブザー音量調節スイッチ

- 運転の終わりを知らせます。

水位調節スイッチ

- 洗たく量に応じて洗たく水位を「高」「中」「低」に切換えます。



給水ホース

電源コード・プラグ

アース線

炭素接地棒
(別売り)

排水ホース

- 左側へも付換えできます。

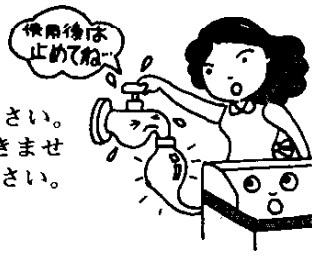
調節ツマミ

- 設置時は必ずツマミを左にまわしてガタツキを調整し、右にまわして固定してください。

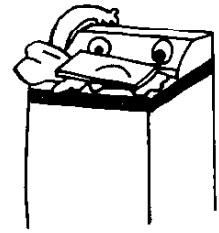
使用上のご注意

水道栓

開いたまま使用してください。
(閉めたまま使うと、動きません) 使用後は止めてください。



洗たく物をそう上部からはみださないように均等に入れてください。



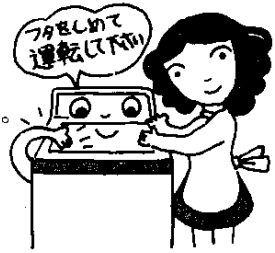
排水ホース

使用前に排水ホースは必ず倒してください。
排水ホースの折れ曲り、つぶれ、糸くずつまりがないか確認してください。



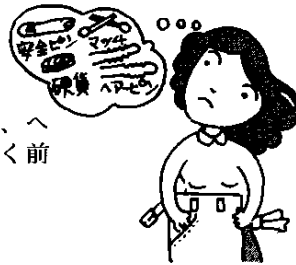
フタ

使用中は必ず閉めてください。
(閉めないで「脱水」の手前で運転が止ります)



異物の点検

ポケットなどのマッチ棒、ヘアピン、硬貨などは洗たく前に取り除いてください。



給水栓ジョイントから水もれする場合は…

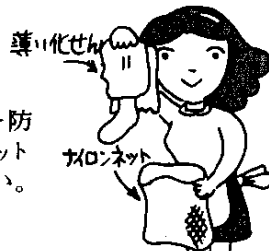
給水栓ジョイントをつけ直します。

- ①ジョイントBを4mmのすき間があくまでゆるめます。
- ②ジョイントAのネジをしめ直します。
- ③ジョイントBをいっぱいまでしめつけます。(据付け説明書ご参照)



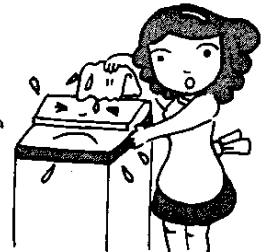
ナイロンネット

薄い化せんなどは布傷みを防ぐため、市販のナイロンネットに入れて洗たくしてください。



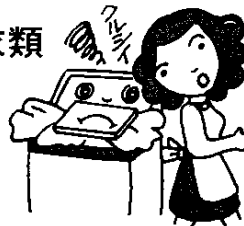
お手入れ

スイッチ部には水をかけないでください。
(故障の原因になります)

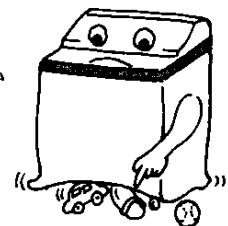


さけていただきたい衣類

- 毛布・ふとん類はおさげください。
- ひどく油のついた衣類 (他の洗たく物に油がつく恐れがあります)



機体下部に物などを入れないでください。
(故障の原因になります)



洗剤量

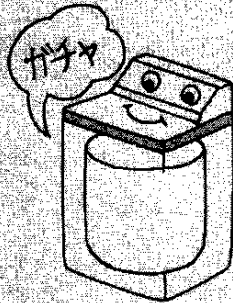
(7ページ・表2をご参照)
定量以上入れても洗う力は変わらず、かえって泡が残ってすぎが悪くなります。



- さびを含んだ水では、洗たくしないでください。(布にさびが付着します)
- 夏期などに井戸水を使用する時、洗たくそうの外壁に結露し床面をぬらすことがありますので、ご注意ください。(水温と気温の差で露が発生します)
- 塩化ビニール製の洗たく機カバーを使うとフタパネル部が変色することがあります。この場合は洗たく機の上部に布などをかけてから洗たく機カバーをかけてください。

次の場合異常ではありません

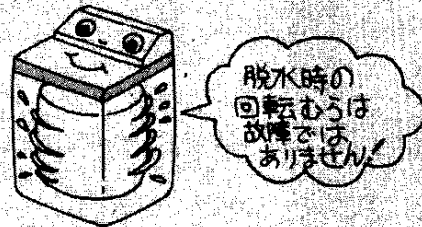
脱水そうの回転が停止するときに「ガチャ」というクラッチの切り換え音がします。



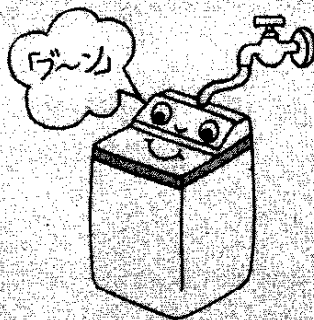
脱水停止時に「ザー」という音がしますが、これはそう内のオートバランサーの移動音で、故障ではありません。



すすぎ時あるいは脱水時に間欠脱水(脱水そうの回転が遅くなったり、速くなったりする)をしますが、これは故障ではありません。



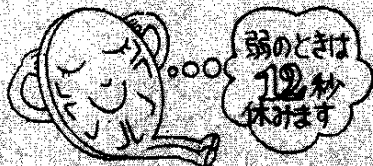
- 洗たく、すすぎの給水中に「ブーン」という音は、給水弁の動作する音で故障ではありません。
- 水圧の高い地域では給水時に水道管等の音が出たり、給水弁の「シューシュー」という音が出ることがあります。このときは水道栓をしぼり、調節してください。



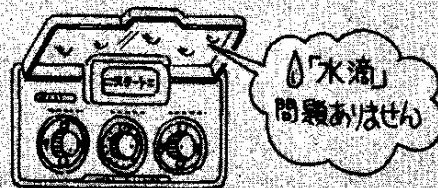
生地の種類により、絞りの少し悪く感じられる場合があります。



弱水流使用時バルセーター(回転翼)の休止時間が長いのは故障ではありません。



温水を使用して洗たくされた場合に、スイッチカバーの内面に水滴がつくことがあります。が性能上問題ありません。





お洗たくの順序

1

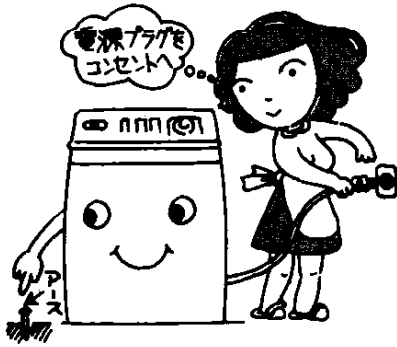


2



必ずアースが接続されているかを確認して、電源プラグをコンセントに差し込みます。

「給水ホース」を下図のように接続し、水道栓を開きます。



(ご注意)電源プラグは確実にコンセントに差しこんでください。接触が悪いと運転ができません。



[詳しくは「据付け説明書」をご参照]



6



7



8



「水位調節スイッチ」を次のいずれかに合わせます。

「ブザー音量調節スイッチ」を調節します。

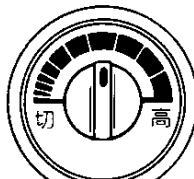
「水流切換スイッチ」を合わせます。

規定水位後、水位の位置変更または、水量を増やす場合「水位調節スイッチ」を再注水に合わせ「中」または「高」の位置にゆっくり戻します。



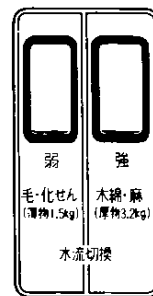
水位調節

- 洗たく物の量が2.5～3.2kgのとき→「高」の位置。
 - 洗たく物の量が1.5～2.5kgのとき→「中」の位置。
 - 洗たく物の量が1.5kg以下のとき→「低」の位置。
- [7ページ「お洗たくの目安」表2ご参照]



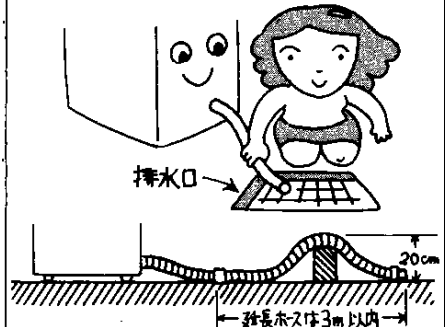


ブザー調節

- 安全保持のため、脱水そう停止のブレーキがかかってから鳴ります。
- つまみを右に回すほど、音が大きくなります。一度適当な音に調節いたしますと、毎回調節する必要はありません。

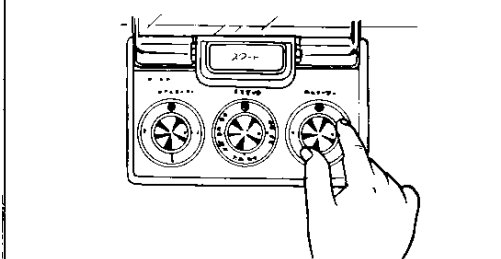
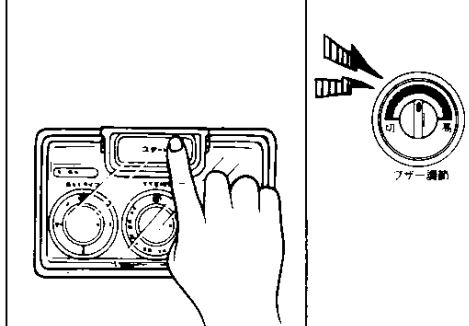
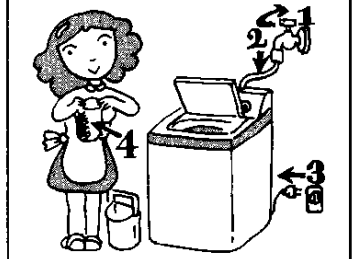


- 木綿・麻・化せん(厚物)〈1.5kg～3.2kg〉のとき→「強」
 - 化せん(薄物)・毛織物〈1.5kg以下〉のご使用のとき→「弱」
- [13ページ「水流切換スイッチ」の使い方ご参照]

→ 3 → 4 → 5 ↓

<p>「排水ホース」を排水場所へ倒します。</p>	<p>洗たく物 (3.2kg以内) をそう内に入れます。</p>	<p>適量の洗剤を入れます。次にフタを閉めます。</p>
 <p>(ご注意) 排水ホースは床面からの高さ20cm以下、延長ホースは3m以内にし、ホースは内径30mmのものをナショナル販売店よりご購入ください。 [詳しくは「据付け説明書」をご参照]</p>	 <p>(7ページ「お洗たくの目安」表1) 参照。</p>	 <p>粉石けんをご使用の場合は、少量のお湯でとがして入れてください。洗剤は入れすぎないように注意してください。 (7ページ「お洗たくの目安」表2) 参照。</p>

→ 9 → 10 → 11

<p>洗たく物に応じた洗たくコース (洗たく時間、すすぎ方法、脱水時間) を合わせます。</p>	<p>スタートスイッチを押します。(運転開始)</p>	<p>終了後の処置……</p>
 <p>スイッチカバーを閉じてください。 ●各セレクトダイヤルは洗たく時間、すすぎ方法、脱水時間、の表示位置に正しく合わせてください。 ●ダイヤルの印が表示と表示の中間位置ですと、誤動作、および故障の原因になります。 [8ページ「セレクトダイヤルの合わせ方」ご参照]</p>	 <p>●電源ランプが点灯したことを確認してください。</p>	<p>最終運転終了後、ブザーが鳴ります。</p>  <p>(1)水道栓を閉めます。 (2)給水ホースを外します。 (必要に応じて)(水道蛇口ジョイント部) (3)感電、火災の危険防止のため電源プラグを抜きます。 (4)糸くずフィルターのお手入れをします。</p>

お洗たくの目安

表1 1回で洗える洗たく量の目安

洗たく量	洗たく物	繊維の種類	一枚の重さ	枚数		
3.2 kgの場合	2.5 kgの場合	1.5 kgの場合	アンダーシャツ	木綿	約150g	4枚
			ブリーフ	木綿	約50g	4枚
			くつ下	混紡	約50g(一足)	4足
			パジャマ上下	木綿	約500g(上下)	1着
			作業着上下	混紡	約800g(上下)	1着
			カンターシャツ	混紡	約200g	1枚
			シャツ	木綿	約500g	1枚
			ブラウス	混紡	約200g	1枚

上表の洗たく容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地(91cm×91cm)を洗たくした場合のもので、洗たく物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わりますので布の動き具合を見て、調整してください。

表2 洗たく量・水量・洗剤量の目安

1回の洗たく量		1.5kg以下	1.5kg～2.5kg	2.5kg～3.2kg	
水位調節スイッチ (水量)		低 (46ℓ)	中 (50ℓ)	高 (56ℓ)	
洗剤量	かるい汚れのとき	0.83g/ℓのもの	約19g	約21g	約23g
		1.4g/ℓのもの	約32g	約35g	約39g
		1.7g/ℓのもの	約39g	約43g	約48g
	普通の汚れまたは ひどい汚れのとき	0.83g/ℓのもの	約38g	約42g	約47g
		1.4g/ℓのもの	約65g	約70g	約79g
		1.7g/ℓのもの	約78g	約85g	約95g

洗剤量は洗剤の種類により多少異なります。洗剤箱の「品質表示」をよくご参照ください。

粉石けんの使いかた

- 粉石けんは水温が低いと溶けにくいのであらかじめ少量の温水で溶かしてから使用してください。また水温が高いほど洗浄力が増しますので、よごれのひどいものは40℃くらいの温水で洗ってください。
- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗たくものに石けんのカスが残りやすいのですすぎはじゅうぶん行

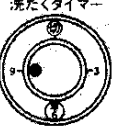
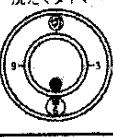
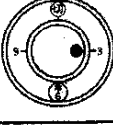
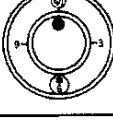
なってください。すすぎがじゅうぶんでないと、黄ばみや石けんの臭いなどの原因となります。

- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりしますと、完全に溶けない石けん分や石けんカスがホースや水そうの内側に付着し、浮きあがって洗たくものをよごすことがあります。

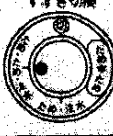
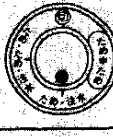


セレクトダイアルの合わせ方の例

●ダイアルの組合せにより、63通りの使い方ができます。

■洗たくセレクトダイアル

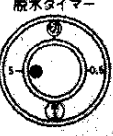
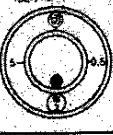
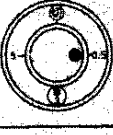
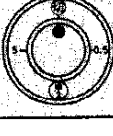
	こんな場合に 使います	セレクトダイアル の位置
洗 た く	ひどい汚れの場合	洗たくタイマー 
	普通の汚れの場合	洗たくタイマー 
	かるい汚れや、 いたみやすい衣類 の場合	洗たくタイマー 
	洗たくを しない場合	洗たくタイマー 

■すすぎセレクトダイアル

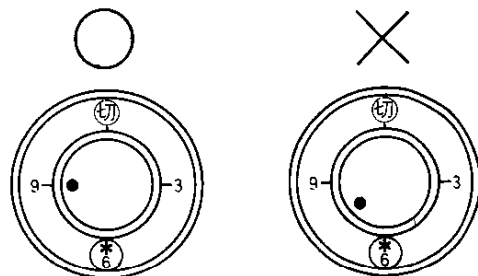
	こんな場合に 使います	セレクトダイアル の位置
すす ぎ	特に念入りに すすぎをする場合	すすぎ切換 
	ひどい汚れで 洗剤を多く 使用する場合	すすぎ切換 
	普通のすすぎ方を する場合	すすぎ切換 
	すすぎを しない場合	すすぎ切換 

■脱水セレクトダイアル

(排水後、脱水を行います。)

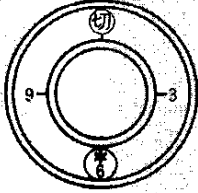
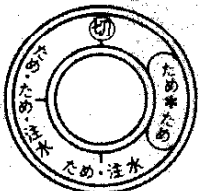
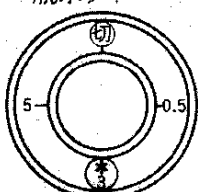
	こんな場合に 使います	セレクトダイアル の位置
脱 水	厚物の場合	脱水タイマー 
	普通の生地の場合	脱水タイマー 
	薄物の場合 (軽く絞る場合)	脱水タイマー 
	脱水をしない場合 や、最終のすすぎ水 を残しておく場合	脱水タイマー 

[注]セレクトダイアルの●印が表示と表示の中間位置ですと誤動作、および故障の原因になります。



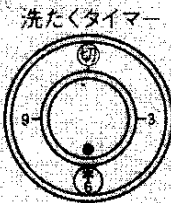
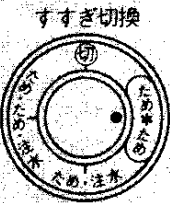
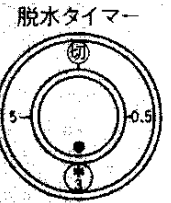
各セレクトダイアルをお好みの位置にセットした状態で常にご使用の場合、スタートスイッチを押すだけでセレクトダイアルの表示通りの運転をおこないます。

セレクトダイアルの合わせ方と運転行程

	コース 時間 (分)	洗 たく	
		給 水	洗 たく
セレクト ダイアルの位置		●	←9分 ←6分 ←3分→
洗たく セレクトダイアル 	3	———→	———→
	6	———→	———→
	9	———→	———→
すすぎ セレクトダイアル 	ため、ため→→
	ため、注水→→
	ため、ため、注水→→
脱水 セレクトダイアル 	0.5→→
	3→→
	5→→

全行程洗たくの1例
(標準コース約36分)

- スタートスイッチ押すと洗たく→すすぎ→脱水の順で進行します。
- 洗たく、すすぎ、脱水の各セレクトダイアルを組み合わせる事により色々な使い方ができます。

	コース 時間 (分)	洗 たく	
		給 水	洗 たく
セレクト ダイアルの位置		3.5分	←9分 ←6分 ←3分→
  	洗たく 6	———→	———→
	すすぎ ため、ため→→
	脱水 3→→

いろいろなお洗たくのしかた…1

■同じ洗たく液で2回に分けて洗うときは… ※淡い色で表示したセレクトダイヤルは④にしてください。

<p>1回目のお洗たく物 「洗たくのみ」をします。</p>	<p>①洗たく物の汚れに応じて、「洗たく」セレクトダイヤルをお好みの時間に合わせ、「すすぎ」「脱水」のセレクトダイヤルを④にしスタートスイッチを押します。 ●「注」洗たく液は残ります。</p>	<p>洗たくタイマー すすぎ切換 脱水タイマー</p>
<p>2回目のお洗たく物 「全行程洗たく」をします。</p>	<p>②洗たく物を取り出すと水が減りますので、「水位調節スイッチ」を「再注水」に合わせ「高」「中」または「低」にゆっくりもどします。 ③3つの各セレクトダイヤルをお好みにあわせスタートスイッチを押します。 ④ブザーが鳴り終わったら取り出してください。</p>	<p>洗たくタイマー すすぎ切換 脱水タイマー</p>
<p>1回目にお洗たくをした物 「すすぎ・脱水」をします。</p>	<p>⑤「洗たく」セレクトダイヤルを④「すすぎ」・「脱水」のセレクトダイヤルをお好みに合わせて、スタートスイッチを押します。 ⑥ブザーが鳴り終わったら取り出してください。</p>	<p>洗たくタイマー すすぎ切換 脱水タイマー</p>

■ソフナー(柔軟仕上げ剤)を使用するときは…

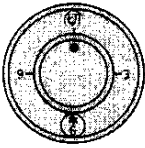

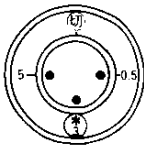
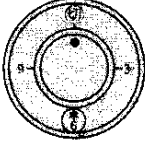

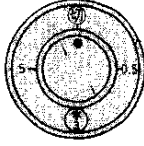
※標準使用量以上使用しても効果はありません。

●洗剤といっしょに使用しないでください。両方の効果がなくなります。

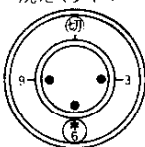

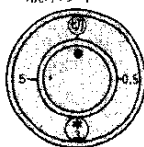
●水によく溶かして入れると効果があります。

<p>洗たく</p>	<p>①「脱水」セレクトダイヤルを④、「洗たく」「すすぎ」のダイヤルをお好みに合わせスタートスイッチを押します。</p>	<p>洗たくタイマー すすぎ切換 脱水タイマー</p>
<p>ソフナーを入れる</p>	<p>②ソフナーを投入し「洗たく」セレクトダイヤルを③、「すすぎ」セレクトダイヤルを④、「脱水」セレクトダイヤルをお好みにあわせスタートスイッチを押します。 ③ブザーが鳴り終わったら取り出します。</p>	<p>洗たくタイマー すすぎ切換 脱水タイマー</p>

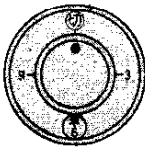
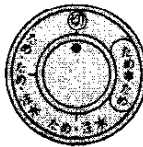
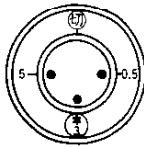
■のり落としや色落としをするときは…

しわのよりにくい 衣類、生地	①「洗たく」のセレクトダイヤルを④、「すすぎ」「脱水」のセレクトダイヤルをお好みの時間に合わせ、スタートスイッチを押します。 ②ブザーが鳴り終わったら取り出します。	洗たくタイマー 	すすぎ切換 	脱水タイマー 
しわのよりやすい 衣類、生地	①「洗たく」「脱水」のセレクトダイヤルを④、「すすぎ」セレクトダイヤルをお好みに合わせ、スタートスイッチを押します。 ②ブザーが鳴り終わったら取り出します。	洗たくタイマー 	すすぎ切換 	脱水タイマー 

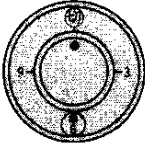
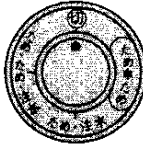
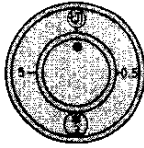
■シワを防止したい衣類、生地を洗うときは…

①「脱水」セレクトダイヤルを④、「洗たく」「すすぎ」のダイヤルをお好みに合わせ、スタートスイッチを押します。 ●最終の脱水をせずに水を残したまま止まります。 ②ブザーが鳴り終わったら取り出します。	洗たくタイマー 	すすぎ切換 	脱水タイマー 
--	--	---	--

■「脱水のみ」をしたいときは…

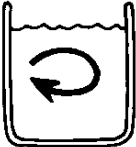


①「洗たく」「すすぎ」のセレクトダイヤルを④、「脱水」セレクトダイヤルをお好みの時間に合わせ、スタートスイッチを押します。 ②ブザーが鳴り終わったら取り出します。	洗たくタイマー 	すすぎ切換 	脱水タイマー 
--	---	--	---

■途中で運転を中止、又はコースを変更するときは…

各セレクトダイヤルを④に合わせますと、運転が中止し表示板の指針が早送りされ、ブザーが鳴り電源が切れます。(この場合④の手前でかならず規定時間ブザーが鳴りますので、しばらくお待ちください。)また、コースを変更する場合は、ブザー終了後セレクトダイヤルをお好みに合わせてスタートスイッチを押してください。	洗たくタイマー 	すすぎ切換 	脱水タイマー 
---	---	--	---

いろいろなお洗たくのしかた…2

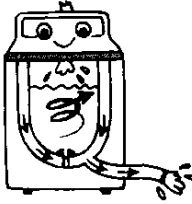
■水流切換スイッチの使い方 (洗たく物の汚れ、生地に応じて水流を選びます)

 弱水流 (渦巻)	「弱」…化せん(薄物)、毛織物のとき使用します。(※1.5kg以下でご使用ください) 回転翼の動作時間 回転翼は右回りで(運転→休止)をくり返します。→約4秒運転→約12秒休止→		「強」…木綿、麻、化せん(厚物)(1.5kg～3.2kg)のとき使用します。 回転翼の動作時間 回転翼は(右回り→休止→左回り)をくり返します。→約29秒運転→約4秒休止→	 強水流 (自動反転)
--	---	---	--	--

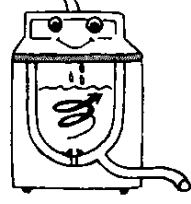
■防縮加工したウールマーク製品の洗い方

1 回 の 洗 たく 量	洗 たく 時 の 給 水 量	洗 剤 量	セレクトダイヤル		水 流
1.5kg 以下	「高」	中性洗剤 約100g	洗たく	3	「弱」
			すすぎ	ため・ため	
			脱水	0.5	

■すすぎ方式について




●〈注水〉すすぎ…(オーバーフローすすぎ)すすぎ時規定水量給水後もすすぎ中に注水を続けます。



●〈ため〉すすぎ…すすぎ時規定水量まで給水し、すすぎ中は注水しません。

すすぎ切換



(ため・ため・注水)
1回目、2回目のすすぎは、〈ため〉すすぎ、3回目は〈注水〉すすぎを行います。

(ため・注水)
1回目のすすぎは〈ため〉すすぎ、2回目は〈注水〉すすぎを行います。

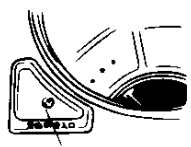
(ため・ため)
1回目、2回目ともすすぎは〈ため〉すすぎを行います。

■黄ばみ、黒ずみの防止のため漂白剤を使うときは…

- お洗たくの始めに漂白剤をじゅうぶん水で薄め、漂白剤注入口から静かに流しこみます。

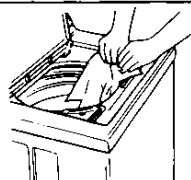
〈ご注意〉

- 漂白剤の注意書と使用法をよくご覧になり、正しくご使用ください。
- とくに、色物のお洗たくには、漂白剤は使わないでください。色があせる恐れがあります。
- 洗たく脱水そうに直接漂白剤は入れないでください。


 漂白剤注入口

■部分洗いコーナーの使い方


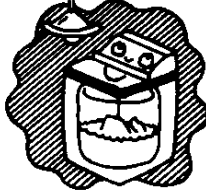
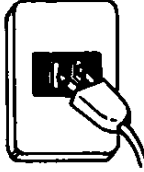
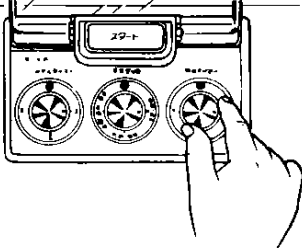
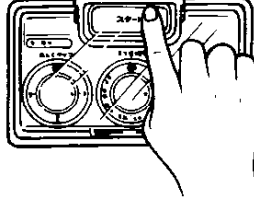

- ワイシャツのそで口やえりなどの汚れの落ちにくいところは、部分洗いコーナーに押しあてて、数回こすってください。



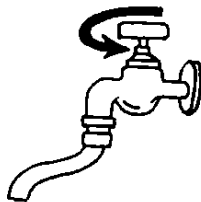

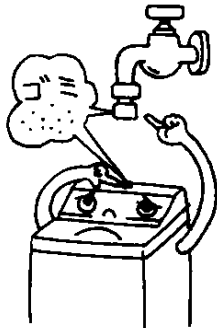
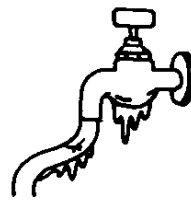
洗たく中次のようなときは … 1

修理を依頼される前に、つぎの点検をしてください。それでも洗たく機が動かないときは、故障のまま使用せず、保証書をご提示のうえ、販売店に修理の依頼をしてください。
(14ページ〈アフターサービスについて〉をご参照)

全然運転しないとき

<p>停電、またヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。</p> 	<p>■停電のときは運転が停止します。そのまま放置して下さい。通電すれば又運転をはじめます。</p> 	<p>電源プラグを差し忘れ、またきちんと差し込んでありますか。(きちんと差し込んでください)</p> 
<p>セレクトダイヤルをあわせましたか。</p> 	<p>スタートスイッチを押しましたか。</p> 	<p>規定量の水が入っていますか。(規定量の水を入れてください)</p> 

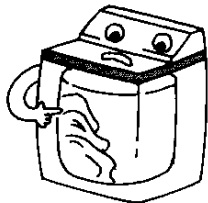
給水しないとき

<p>給水ホースを接続し、水道栓を開き忘れていませんか。</p> 	<p>断水していませんか。</p>  <p>■断水のときはいったん電源プラグを抜き運転を中止します。断水が直ったら電源プラグをさしこみますと運転をはじめます。また、直後水がにごっている場合には、一度給水ホースを外し、水が澄み切ってから再度洗たくをはじめてください。</p>	<p>ホースジョイントフィルターまたは接続口フィルターにゴミがつまっていますか。</p> 	<p>水道または、給水ホースが凍結していませんか。</p> 
--	---	---	---

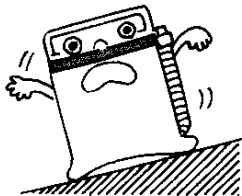
洗たく中次のようなときは 2

脱水しないとき

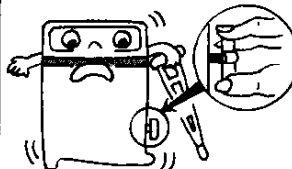
①洗たく物が片寄っていませんか。(均等に直してください)



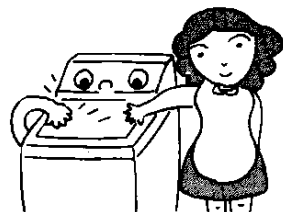
②傾いた床面に置いていませんか。(水平な床面に置いてください)



③洗たく機がガタついていませんか。(脚の調整ツマミで調整してください)



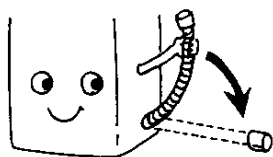
④フタをしめ忘れていませんか。(フタをしめてください)



〔①、②、③は脱水時に脱水そうが激しく振動し安全のためにスイッチが自動的に切れ、回転がとまります〕

排水しないとき

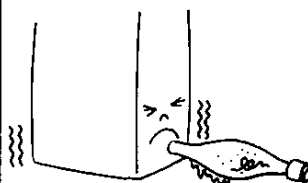
排水ホースを倒し忘れていませんか。



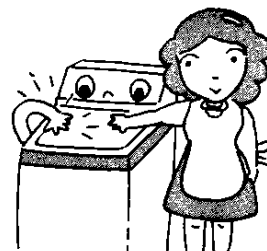
■排水ホースを倒し忘れて運転が途中で止まったときは

- ①排水ホースを倒します。
- ②各セレクトダイヤルを④にもどし、指針をサイクル表示板の④の位置まで戻します。
- ③洗たくセレクトダイヤルを④にあわせ「すすぎ」「脱水」のセレクトダイヤルをお好みにあわせスタートスイッチを押します。

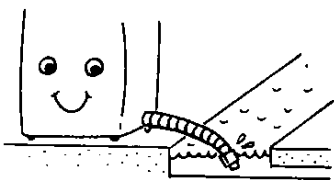
排水ホース内の水が凍結しているか、ホース内に糸くずなどがつまっていますか。
(糸くずなどをとりのぞいてください)



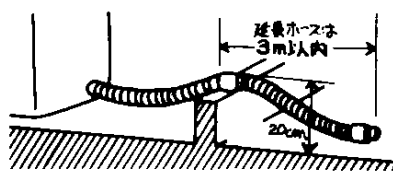
フタをしめ忘れていませんか。(フタをしめてください)



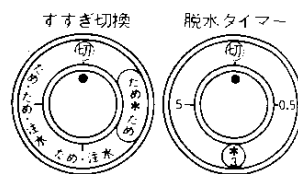
ホースの先端は水の中につかっていますか。



排水ホースがつぶれたり、20cm以上の高さ、延長ホースは3m以上。また、細いホースを使用していませんか。



「すすぎ」「脱水」のセレクトダイヤルが④の位置になっていませんか。



■電圧が異常にさがって蛍光灯が消えてしまうようなときは
ただちに電源プラグを抜き運転を中止してください。(電気部品に悪影響をおよぼします)

使用後のお手入れ ① (お手入れ前に必ず各セレクトダイヤルを切にし、電源プラグを抜いてください。)

■洗たく機本体のお手入れ

- ①水をかけないで、必ず乾いた布でふきとってください。
- ②のりづけをした衣類を脱水された時は、脱水そう内に水を流し、のりを完全にふきとってください。ふきとった後は、電源を入れ、必ずそう内の水を排水してください。

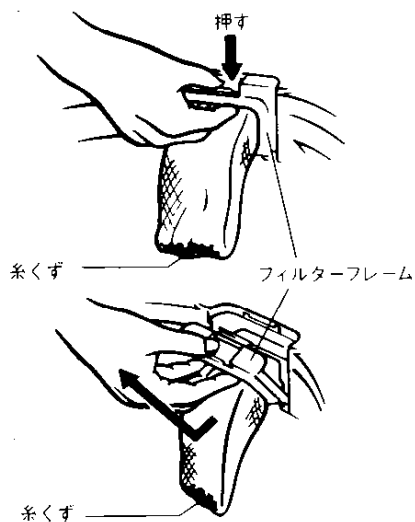
シンナー、クレンザー、ベンジン、アルコール等はご使用にならないでください。(塗装面やプラスチック部を傷つけ変形させる恐れがあります)

■循環水流糸くずフィルターのお手入れ

(ご使用のたびに糸くずを取り除いてください)

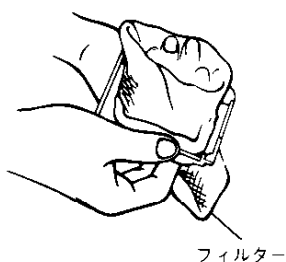
①はずし方

フィルターフレームのボタンを下に押し、矢印の方向にはずしてください。



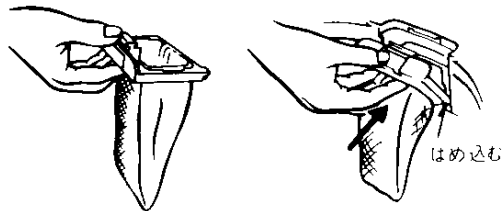
②糸くずのとり方

フィルターを裏返して、水中で洗い落とします。



③取り付け方

フィルターを元にもどし、フィルターフレームの下をはめ込み、矢印の方向に押し付けてください。



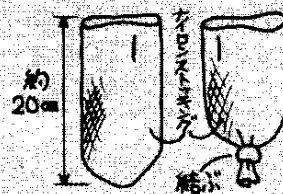
《ご注意》

「糸くずフィルター」は消耗品ですので、破損した場合は販売店にてお買い求めください。

フィルターが破れたときには、ナイロンストッキングを利用することもできます。

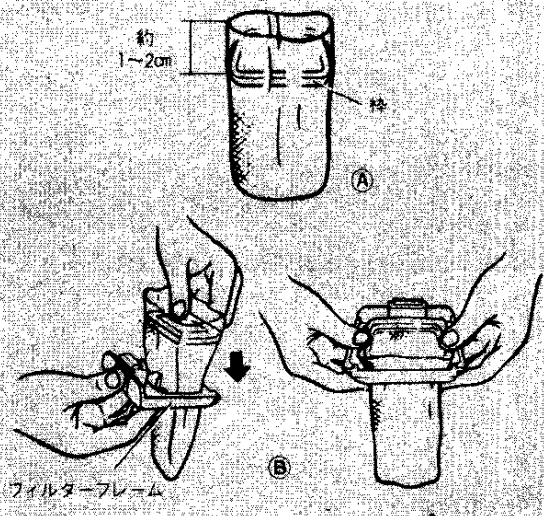
■ナイロンストッキングの利用のしかた

- ①ナイロンストッキングを約20cmに切ります。ストッキングの筒状の部分を使用するときには端を結んでください。



②図のように、

- ①ストッキング内に枠をはめ込みます。(約1~2cm程度)
- ②フィルターフレームに通し、枠とフィルターフレームを取り付けてください。



使用後のお手入れ 2 (お手入れ前に必ず各セレクトダイヤルを切にし、電源プラグを抜いてください)

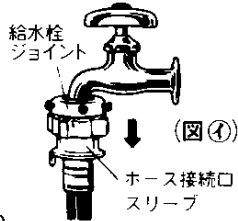
■給水ホースのはずし方

洗たく終了後、給水ホースを水道蛇口からはずすときは、次の要領で行なってください。(いきなりはずしますと水が飛びちります)

- (1)水道栓を閉じます。
- (2)プラグをコンセントに差し込み、「洗たく」セレクトダイヤル③、「すすぎ」「脱水」のセレクトダイヤルを④に合わせてスタートスイッチを押します。

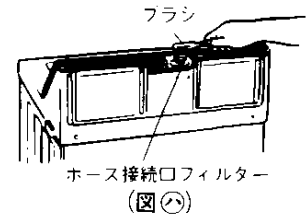
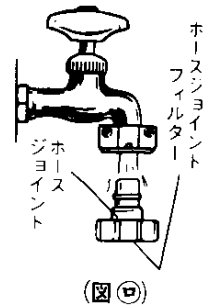
- (3)ホース接続口のスリーブを引き下げながら、ホースを引き離します。(図④)
- (4)洗たくセレクトダイヤル④にもどします。

※ホース内には少し水が残りますのでご注意ください。



■ホースジョイントフィルターの掃除

そう内への給水が弱く時間がかかりすぎるような場合には、ホースジョイントを水道蛇口からはずし、図⑤のように逆に水道水を強く流してフィルターの目づまりを掃除します。給水ホースを洗たく機からときどきはずし、ホース接続口フィルターのゴミをブラシなどで取り除きます。(図⑥)



■各種ホースの点検

機外に出ているホース(給水、排水)は、時々点検してください。特に、給水ホースは圧力がかかりますので、万一ヒビ割れ等がありましたら取換えてください。

■洗たく機設置場の排水口掃除

洗たく機から流れ出た糸くずなどが排水口につまる場合がありますのでときどき掃除をしてください。

冬期凍結の恐れのある地域では

●使用後機内の水を完全に抜き、給水ホースを水道蛇口から外しておきます。

●万一凍結した時は必ず次の処置をしてください。

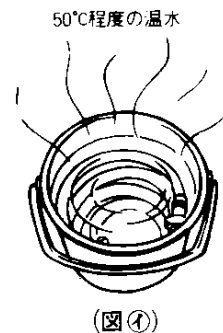
①給水ホースの接続部(蛇口と本体)に50℃程度の温水をかけます。

②給水ホースをはずし50℃程度の温水につけます。(図⑦)

③50℃程度の温水を2ℓ程洗たく脱水そうの中に入れ、10分程放置します。(図⑧)

④凍結解消の確認

給水ホースを蛇口に接続し、給水確認後洗たくセレクトダイヤルを④、脱水セレクトダイヤルを⑤にあわせ排水を確認してからご使用ください。



アフターサービスについて

1. 保証書 (別に添付してあります)

保証書は販売店からお渡し致しますから、必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間—お求めの日から1年間、ただしメカケースについては2年間。
(職業用にご使用の場合は除きます)

2. 保証期間中に修理を依頼される時

次の表に従って調べていただき、なお異常のあるときには必ず電源プラグを抜いてから、お求めの販売店にご連絡ください。

保証書の記載内容により販売店が修理致します。

症 状	調 べ る と ころ
①通電しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●スタートスイッチを押していますか？
②給水されない	●水道栓を開いていますか？
③パルセーターが回らない	●洗たくそうじに規定量の水が入っていますか？

〈連絡していただきたい内容〉

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・ご購入日 (保証書をご覧ください)
- 異常の状況 (できるだけ詳しく) ●訪問ご希望日

3. 保証期間経過後、修理を依頼される時

お求めの販売店にまずご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料で修理致します。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

全自動電気洗たく機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は

お求めの販売店又は最寄りの「ご相談窓口」(別紙消費者ご相談センター一覧表ご参照)にお問合わせください。

6. 電源周波数(Hz)の異なる地区へ転居される時

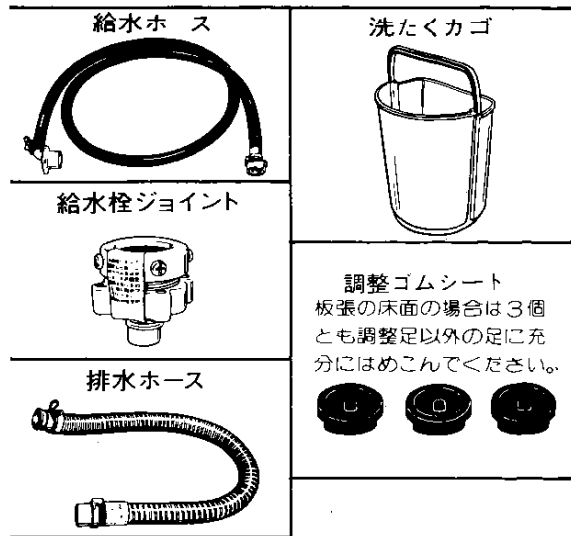
電源周波数は東日本では50Hz、西日本では60Hzですので電源周波数の異なる地区へ転居される場合は、次の部品の取換えと「洗たく」「脱水」の各セレクトダイヤルの目盛板の貼付けが必要です。

- ①取換え部品 (取換え部品代は保証期間中無料です)
洗たくモーターブリー
- ②追加部品 (追加部品代は保証期間中無料です)
セレクトダイヤル目盛板 (洗たく、脱水)
- ③上記のサービス料は、いずれも有料です。

仕様

モーター	出力 50/60Hz 150W 入力 50/60Hz 430W
外形寸法	(幅) (奥行) (高さ) 625 × 577 × 1,036(mm)
製品重量	37kg
洗たく容量	3.2kg (乾燥時布重量)
脱水容量	3.2kg (乾燥時布重量)
水容量	(高水位) 56ℓ、(中水位) 50ℓ、 (低水位) 46ℓ
タイムスイッチ	自動サイクルタイムスイッチ
パルセーター	730回/分
脱水そう回転数	840回/分
水道水圧	0.3kg/cm ² ~10kg/cm ²

付属品



大阪ガス住宅設備株式会社

〒541 大阪市東区平野町5丁目1番地 電話(大阪06)202-2221番(代表)



松下電器産業株式会社 洗濯機事業部

〒561 大阪府豊中市神州町1番2号 電話(大阪06)331-0051番(大代表)

E0681-0